



永田委員長から順番に当選証書を受け取る望月市長(写真左)と市議会議員

4/20 選挙戦を制した二十三人 伊豆の国市長・市議選当選証書付与式

任期満了に伴い、四月十九日に執行した『伊豆の国市長・市議会議員選挙』。投票の結果、選挙戦を制した二十三人は、翌日登庁し、市選挙管理委員会の永田委員長から当選証書を付与されました。今回の市長選は定員一人に対し立候補者二人で、投票率六十六・五％、当選した望月良和市長の得

票率は八十三・三四％でした。また市議会議員選挙は定員二十二人に対し立候補者二十三人で、投票率は六十六・五三％でした。今後四年間、この選挙で選ばれた市長と市議会議員が両輪となり、まちづくりを進めていきます。市長・市議会議員一覧は二ページ開票結果は市ホームページ参照

PHOTO

ぎやらりー



このメンバーで創り上げる『江川太郎左衛門-熱き心の火』

4/24 百二十の『熱き心の火』 国文祭創作オペラ制作発表

今年の十月末に公演が予定されている創作オペラ『江川太郎左衛門 熱き心の火』の制作発表を、アクシスかつらぎで行いました。

配役は、『市民オペラ伊豆の国』のメンバーの中から選ばれ、主役の江川太郎左衛門(英龍(坦庵)役)には、大津良嗣さんと相沢創さんが選ばれました。

この創作オペラは、演劇や合唱とともに、『第二十四回国民文化祭』における、伊豆の国市事業として開催します。地元住民約八十人、演奏アンサンブル十人、スタッフを含め総勢百二十人の『熱き心の火』に、ぜひご期待ください。

5/3 出陣!伊豆の国甲冑隊 小田原北條五代祭りPR

神奈川県小田原市で開催される『北條五代祭り』は、よるい・かぶとの武者千八百人が小田原城址公園を中心にパレードし、約十七万人(主催者発表)の観客が沿道を埋め尽くす小田原市最大のイベントです。

北條早雲が韮山に城を構えた史実が縁で、今年も伊豆の国市の観光関係者ら十数人が、パレードに参列しました。甲冑隊は、『伊豆の国市』の旗を掲げ、手作り甲冑に身を包み、沿道の市民や観光客に伊豆の国市をPR。また会場で開かれた物産展でも韮山のイチゴや地ビールを販売したほか、『第二十四回国民文化祭』における伊豆の国市イベントもPRしました。



沿道の人々に伊豆の国市をPRする手作り甲冑隊



子どもたちを楽しませた動物ふれあい広場

5/5 来季への期待込め 市内二センターいちご祭り

大型連休中の一日、江間、伊豆長岡の各いちご狩りセンターで、今季のイチゴ狩りを締めくくると『いちご祭り』を開催しました。

この日は、いちご狩り入園料を割り引きするだけでなく、江間会場ではポニーやウサギ、ヤギなどの動物とのふれあい広場、マスのつかみ取り、ジャム作り体験、伊豆長岡会場では長岡中学校吹奏楽部の演奏、綿菓子無料サービス、投げもちなど、多彩な催しで来場者を楽しませました。

景気後退の影響か、今季入園客は前年実績より約一割減でしたが、連休中は前年を上回ったようです。来季は年末年始から、おいしいイチゴと来場者増に期待しましょう。

5/9 もついくつ寝ると... 国文祭カウントダウンボード設置

ついに今秋に迫った『第二十四回国民文化祭』におか2009』開催に向けた機運をさらに高めるため、伊豆箱根鉄道駿豆線伊豆長岡駅にカウントダウンボードと国文祭PRブースを設置しました。

この日、駅利用客や市民が見守る中、望月市長、土屋市議会議長、観光協会長、伊豆箱根鉄道(株)駿豆線管区長らによってボードが除幕されました。高さ二エのボードは改札口前に置かれ、国文祭がスタートする十月二十四日(土)までの日数を毎日カウントダウン。PRブースには国文祭イベントや観光情報のパンフレットを置き、最新情報を発信していきます。



人々が見守る中 除幕されたカウントダウンボード

5/10 組織を越え水防訓練 水防演習&消防団総合演習

梅雨や台風の時節を迎える前に、スポーツワールド跡地を会場にして、狩野川流域水防演習と市消防団総合演習を実施しました。

演習に参加したのは、各地区の自主防災会、消防団員、市議会議員、市職員など約五百人。組織の垣根を越えた共同作業で、土のう作りや土のう積み訓練を行いました。

また今回は、初の試みとして国土交通省沼津河川国道事務所も合流。災害対策車(排水ポンプ車や照明車)の取り扱い訓練も行いました。続く消防団総合演習では、市消防団各分団が、規律訓練礼式や小型ポンプ操作、大型ポンプ車操作を実演。日ごろ積み重ねた研さんの成果を披露しました。



自主防災会や消防団などが共同で行った土のう積み

PICK UP! 市民の立場で十年間 行政相談委員・渡辺宗次さん表彰

行政相談委員とは、国などの行政に関する市民の苦情等を『市民の立場』で受ける相談役。このたび、十年間にわたり行政相談委員を務め、三月に退任した渡辺宗次さん(中島)に、二つの感謝状が贈られました。

渡辺さんには、まず総務省静岡行政評価事務所・伊藤所長から総務省の退任感謝状が贈られ、続いて望月市長から田方ブロック行政相談連絡協議会の感謝状が贈られました。

「みんなに助けられながら無事に終わることができた。卒業証書ももらったような気分です」と心境を語った渡辺さん。長い間、本当にお疲れさまでした。



伊藤所長(右)から総務省感謝状を受ける渡辺さん(左)